

# 翔

2015  
May

No.233

百万石蝶談会



## 金沢市産ヒサマツミドリシジミの人工採卵メモ（2014年）

生 田 省 悟

このたび、細沼宏氏のご好意により、氏が石川県金沢市で採集されたヒサマツミドリシジミの人工採卵を新潟市の自宅で試みる機会に恵まれ、155卵を得たので、その顛末を参考までに概略しておく。

当該の母蝶は、細沼氏が2014年9月中旬に金沢市寺津町で採集された1♀である。これを9月21日に宅急便で受領し、翌22日夕には人工採卵の準備を整えることができた。今回の試みにかかる事項・要点等は以下のとおりである。



1. 母蝶の管理に際しては、円筒形透明プラ容器（高さ125ミリ、直径115ミリ）の上部ネットかけを用いた。
2. 容器は東北東向きの部屋の窓際に置いた。直射日光が午前9時過ぎまでしか射さないという制約下だったものの、産卵結果は満足のゆくものとなった。なお、軽い短日処理のつもりで、容器を午後4時30分から翌午前7時まで暗所に移した。
3. 産卵用の枝は頂芽（長さ約3mm）つきのコナラを用いた。入手が容易なコナラはウラジロガシ（既知の直近自生地まで約30km）の当座の代用とするつもりだったが、産卵初日の結果から、これで通すことにした。
4. 産卵初日の結果から、9月24日以降は可能な限り給餌（ハチミツを水で薄めたもの）を毎日定時に行い、産卵数も2度確認することに努めた。また、正確な数を把握するため、9月30日まではコナラの枝を毎夕交換した。
  - ・給 餌：通常は午前11時30分ころとし、別の容器に移して行った。また、午前7時30分ころには、霧吹きでネットの上からごく少量の水を散布し、吸水させた。
  - ・産卵数の確認：通常は給餌のおりと暗所に移す際に行った。一般に、人工採卵の場合も午後に産卵するとされているようだが、産卵初日の結果を受け、午前についても確認を試みた。

5. 9月27日夕、左前脚が取れていたため、歩行しやすいよう、容器の内側をネット張りした。これにより、産卵への支障は少なからず回避されたと判断できる。
6. 母蝶は10月7日ころから目立って弱り、11日に死亡。確認したところ、腹部には27卵が残っていた。

## 【産卵状況】

月／日	天 候	産卵数(午前の数)	月／日	天 候	産卵数(午前の数)
9／23	晴れ	64(18)	10／2	晴れのち曇り	2(?)
9／24	薄曇り	12(?)	10／3	雨のち曇り	9(1)
9／25	雨	0(0)	10／4	曇り一時雨	2(0)
9／26	晴れ	13(0)	10／5	曇りのち小雨	6(0)
9／27	晴れ	9(0)	10／6	雨(台風18号)	5(0)
9／28	晴れ	8(0)	10／7	曇りのち晴れ	6(?)
9／29	晴れ	10(0)	10／8	快晴	0(0)
9／30	晴れのち曇り	6(0)	10／9	晴れ	1(?)
10／1	晴れ一時曇り	2(0)	10／10	曇り時々晴れ	0(0)
					計 155 卵

以上、産卵行動の観察、産卵数の確認などで、大変楽しい毎日であった。とりわけ初日の64卵と総産卵数155にはただただ驚くほかはない。金沢市から転居し、フィールドが遠くなったことを痛感しているさなか、細沼氏には、このような貴重な機会を与えていただいた。心からお礼申し上げる。

《いくた しょうご 〒950-0916 新潟市中央区米山3-1-17-411》

## 表紙のむし - モンキアゲハ -

日本のチョウの中では最大級で、俺のはデカイと張り合っていた頃もあるが、年季が入るとともに小型サイズにあこがれて、小さく羽化させたりもした。最近になってようやく生体をゆっくり観察するゆとりが生まれ、脚の長さに気がついた。小刻みに羽ばたきながら、地面に触れるか触れない程度にスラリとした脚を精一杯に伸ばす姿に、フラメンコを踊る美女が思い浮かんだ。

松井正人

## 2011年蝶類採集（観察）報告

指 田 春 喜

うっかりして、2011年の本報告を出す前に2012年分（2014, No. 227）を本誌に載せてしまった。遅ればせながら、2011年分を報告したい。

### ■岐阜県中津川市（旧蛭川村）東山温泉 2011年4月16日

ギフチョウ 5♂1♀、 ミヤマセセリ 1♂、 コツバメ 1♀、 スジグロチョウ 1♂

名古屋出身の会員I氏が金沢から静岡に転勤になり（転勤になったのは、数年以上前らしいが正確なことは聞き忘れた）、静岡のギフ採集の案内を引き受けてくれた。仕事終了後、金沢からその日のうちに静岡に入るのは時間的に少し無理であるので、まず名古屋・中京地区で採集後、静岡入りということにした。金沢を朝5時41分の「しらさぎ2号」で名古屋に出、そこから中央線に乗り換え、勝川駅で落ち合った。愛知県平野部より“やや骨っぽい”標記のポイントはI氏が以前（15年くらい前）に見つけた場所らしく、他に採集者はおらず、これ以外の場所ではギフの姿は見られずの将にピン・ポイントであった。天候があまり優れず、午前10時半から3時間ほどでお終いにせざるを得なかった。その後19号から東名を通過して、その晩は焼津市（単身赴任のI氏のアパート）泊まり。



♀

♂

2011年4月16日 岐阜県中津川市東山温泉 指田春喜 採集

採集個体は、南信・飯田付近の黒が強いタイプに近く、前翅端の黄帯最先端（通常、内側にずれる）は、消失傾向にあるなどの特徴を有している。

■静岡県富士宮市大倉川ダム半野～佐折 (alt. ca. 500 m) 2011年4月17日

スギタニルリシジミ 4♂、 ミヤマセセリ 3♂、 スジグロチョウ 1♂、  
コツバメ 1♂、 ルリシジミ 1♂

尾根の向こう側は芝川町であり、当地は市の条例で採集が禁止されているので、数人のギフ狙いと思われる人たちが富士宮市側に入山していた。天候は申し分なかったが、まったくダメ、正午頃までには全員が諦めたのか、いなくなってしまう。当方も当然Null、目撃もできなかった。ギフチョウ以外の春の蝶をネットに入れ、お茶を濁さざるを得なかった。

静岡県でのギフ採集は、40年近く前に2、3度あるだけであり、その富士川の産地も今は住宅地のど真ん中である。この静岡県のギフも今日では随分採集しにくくなってしまったものである。

■青森県青森市浅虫温泉谷地山 (alt. ca. 180 m) 2011年5月7-8日 晴れ時々曇り

キアゲハ 2♂

昨年のこの5月の連休にヒメギフの採集を目的に東北地方に遠征し、最終日に弘前近郊でネットを振ったが、最近ではその周辺に生息せず、弘前城での花見で終わってしまった。そこで、その雪辱を期すべく、寝台特急「日本海」で青森入りしたわけである。結果は、どうも遅かったようである。当地は、北国であることや今年の春先は気温が低かったことなどを考慮しての日取りであったが、海沿いでもあり、4月中旬には春となり、季節は例年並みのようであった。来年以降のやり直しである。以下の場所も含め、現地の状況、交通の便につき情報が得られた点だけが収穫であった。でも浅虫温泉（青森でなぜか「秋田屋」に宿泊）のお湯は優しく、気持ちがよく、先の名古屋近郊・静岡行き以外の土日も仕事した日頃の疲れが取れたような気になった。

■青森県青森市浅虫温泉高森山 (alt. ca. 350 m) 2011年5月9日 晴れ時々うす曇り

海岸沿いでなく、少し山間部に入れば、季節が遅く、ヒメギフも残っているかとも思い、当地に入り込んでみた。自然公園の登山路が完備されており、1-1.5時間で頂上に着く。周辺に何カ所かポイントらしきあり。サイシンもあり、カタクリの群落は花の時期がやや過ぎていたとはいえ、ヒメギフが訪れれば当に絵にかいたような構図であったが、肝心のヒメギフがいなかった。記録はあるようである。

■青森県青森市東岳 (alt. ca. 500 m地点) 2011年5月10日 うす曇り

JR「野内」駅前より、「滝沢」行きバス（1日4便）あり。動物保護センター前下車、交差点を直ぐ左に入る。2時間ほどの登りか。木々の芽吹き具合からすれば、ヒメギフを目撃出来ても良かったのだが、天気が良くなかった。ほとんど曇っており、帰る頃になり山頂が顔を出した。いずれにしても来年以降のやり直しである。

■石川県輪島市鶴入町（ぞうぞう鼻）～上大沢町（刑部岬） 2011年6月19日 晴れ

シルビアシジミ 1♀（目撃）、 ダイミョウセセリ 1♂（目撃）、  
イチモンジチョウ 1♀（目撃）

6月12日（と記憶する）、蝶談会の会誌が数冊送られてきた。この中に三上氏の「能登半島のシルビアシジミ覚え書き」（翔, No. 209, 2011）があった。18日は来客で出動できず、19日に金沢駅7：20発の特急バスで輪島に行き、海岸沿いを上大沢町まで下った。「ぞうぞう鼻」近くの道路から海岸線に降りる斜面で汚損♀を見つけることができた。やはり時期が遅かった。それでもヤマトシジミとは明確に識別できることだけは判った。飛翔もかなり素早いのではないか。このシルビアシジミについては、これまで南西諸島・沖永良部島で40年も前に採ってから、それ以後の採集経験がなく、沖永良部のときもネットに入れたときの記憶はないのである。1化は通常、個体数が少ないので、2化ならば多くが望めるであろうが、この時期、遮るものがない海岸の炎天下はチト辛いであろう！

その他のチョウでは、ゴマダラチョウ、アカタテハ、コムスジ、モンキアゲハ、アサギマダラぐらしか目につかなかったが、8月の盛夏とて、他に何か望めるものがあるであろうか。それにしても、ダイミョウセセリをゆっくり観察したのは、何年振りになるのかなあー！

■石川県輪島市上大沢町（刑部岬） 2011年9月24日 晴れ

シルビアシジミ 2♀（目撃）、 ヤマトシジミ 1♀（目撃）、  
ウラナミシジミ 1♀（目撃）

前回の春型は発生数が少ないので、1♀（ボロ）でもやむを得なかったかもしれない。そこで、数の上乘せを試みたが、結果は標記のごとく惨憺（さんたん）たるものであった。前回の現地での印象は、「かなりすばしっこい」というものであった。家の周りの路ぼうでのヤマトシジミとは随分ちがうなあーと思ったのであった。それが今回、シルビアシジミと同じところ飛ぶヤマトの飛翔が速いのである。さんざ追いかけてやっと確認した個体がヤマトだった時には、思わず「うそっー！」と大きな独り言を叫んでいた。同じ種類のチョウでも個体数が少ない生息地でのその個体の飛翔速度は、沢山いる場所に比べて速いものである。この事実は、ギフチョウで普段感じていることであるが、今回図らずも、ヤマトシジミで改めて認識させられた。

今年は、これまで残暑が随分厳しかった。数日前からだいぶ涼しくなり、晴天でも25度を超えることはなからうと出かけたが、陽が出ると海岸は日差し・紫外線が強かった。それにしてももう少しいてもいいのになあー！

《さしだ はるき 〒920-0931 金沢市兼六元町11-27》

## 2013年石川県のアサギマダラマーキング概要

松 井 正 人

アサギマダラのマーキング調査は年々盛んになり、全国での標識数は把握できるような数では無いが、再観察数は約1000頭が報告されており、そのうち10頭は台湾や中国で再観察されている。

石川県の初夏（5～6月）の海岸における標識数は、昨年と比較して大きく下回ったが、珠洲市では、鹿児島県喜界島からの移動が県内で初めて観察されたほか、大分県姫島からの移動も観察された。姫島からの移動は、これまでも含め16件あり、移動スピードの平均は約40km/日で、喜界島からの移動スピードは51km/日だった。珠洲市から佐渡市への移動は2頭目が観察され、移動スピードの平均は約23km/日だった。標識数が大きく減少した原因としては、冬の荒波で砂浜がえぐられ、アサギマダラが飛来するスナビキソウの群落が消失した事や、荒波に揉まれない浜ではハマニンニクの繁茂によってスナビキソウが衰退している事等が考えられる。

夏（7～8月）には、地元で発生したと思われる新鮮な個体が、医王山などで観察されたが、観察できる場所や時間が限られるため、1日に標識できる数は多い日でも40頭程度と少なく、標識できない日もあった。

秋（9～10月）の飛来には2回のピークがあり、場所によって若干異なるが、能登の宝達山では9月14日に320頭、23日に392頭、加賀の白山麓では9月11日に120頭、27日に295頭に標識された。また、いつまでも暖かい日が続き、例年ではほとんど観察できない10月に入ってから、能登で181頭、加賀で135頭に標識された。再観察したものされたものは、16府県で85頭有り、宝達山で標識したものが真南に約50km離れた白山麓で3頭が初めて再観察されている。

表1. 年別マーク数

標識年	5月	6月	7月	8月	9月	10・11月	計
2005年	23	102	16	72	1,399	61	1,673
2006年	462	503	89	338	1,299	4	2,695
2007年	26	429	23	28	3,010	28	3,544
2008年	39	973	57	227	4,331	1	5,628
2009年	169	540	40	20	535	109	1,413
2010年	54	227	1	72	576	56	986
2011年	7	1,056	65	52	3,706	64	4,950
2012年	98	777	44	56	923	30	1,928
2013年	162	372	226	61	4,230	316	5,367

### ■マーキング状況

奥能登の珠洲市や輪島市の海岸には、初夏に多数のアサギマダラが飛来するため、赤石大輔さん、奥野弘吉さんなどアサギマダラ調査隊の皆さん、砂山美里子さん始め西部小学校、南志見小学校の皆さん、砂山信一さん、床坊 紘さん、地元の方々が熱心にマーキングを

行い、山下恵美子さん、中村明男さん、堀 孝治・千恵子ご夫妻らがマーキングに訪れた。

口能登の宝達山周辺は、秋のマーキングに参加する人達が多く、橘 英子さん、堀 孝治・千恵子ご夫妻、山下恵美子さん、山本 尚さん、杉木正行さんらが中心となり、高坂果楓・淳子ご夫妻、高田紀之・智子ご夫妻、林勝利・明子ご夫妻、沼田玲温ご家族、遠田勝良さん、藤沢維朗さん、宝達小学校の皆さんら大勢の方がマーキングを行った。

加賀では、金沢市医王山で山下恵美子さん、細沼 宏さん、浅野直樹さんらがマーキングを行い、能美市の海岸では林 宏初さんが定点観察を続け、加賀市の海岸から刈安山にかけては南出 洋さんらがマーキングを行った。白山麓では、中村明男さんが中心になり、白山市釜清水から一里野にかけての広い範囲で、平松新一さん、尾張勝也さん、西村武資さん、益山雅子さん、林 典子さん、桑山尚美さん、通次みきさん、伊深友真さん、大槻信子さん、西村昌代さん、里見 実さん、白嶺小学校の皆さん、白山ろく少年自然の家の皆さんら大勢がマーキングを行った。

#### ■2013年標識者情報（標識者数：176人ほか）

安田義規、伊深友真、井村健太郎、井村理香、引戸悦子、浦 杏寿、益山雅子、益山紗智、遠田勝良、塩谷治美、奥野弘吉、岡田悠希、岡本 明、岡本恵利華、河原明秀、河端和子、額田昌安、鎌倉建夫、吉田理恵、橘 英子、橘 隆春、久保桜子、宮前みふ子、桐原弘毅、金山憲勇、金津五雄、桑山尚美、向濱絵梨、向濱絵梨、中口美樹、甲 さき子、甲 鮎子、高森かな、高田紀之、高田智子、高木菜々、今村成宏、今村颯晴、佐々木果子、佐々木博志、佐々木富士重、佐々木亮太郎、砂山信一、砂山美里子、細沼 宏、坂井 猛、三島京子、三島真次、三谷まなみ、山下 光、山下恵美子、山田啓治、山田晴心、山本 尚、寺西早苗、出場準一郎、小西 遥、小西まさき、小西琉斗、小林るな、小林るり、小林温人、小林恭子、床坊 紘、松井正人、松井泰子、松田将介、松田真由美、松田美雪、松田龍二、松本 功、松本啓治、松本宗久、沼田明美、沼田玲杏、沼田玲温、沼田玲奈、上田恵子、上牧 蛍、上牧あかり、上本心潤、森川雅幸、森川祈佳、森川才士、森川大也、森川典子、森川滉己、森田実紀夫、杉谷大地、杉谷靖史、杉木正行、西口 聖、西村昌代、西村武資、石須経子、赤石大輔、千鳥和彦、川口雅登、川村幸恵、川村璃空、浅野直樹、村元恵美子、村上圭太郎、村上麗吏、村田葉生、村田陽子、大羽章紀、大槻信子、大畠静莉、谷内和希、池田勝雄、池田真裕美、池田智子、池田邦子、池田悠紀、竹谷宏二、茶畠響子、中川采香、中川晴貴、中川朋香、中村 勤、中村明男、中村和国、中田悠人、中田陽菜、町田響介、津田 達、通次みき、田中康毅、刀祢洋子、藤垣かをり、藤垣優佳、藤垣和紀、藤沢維朗、南 雄輝、南出 洋、白澤寿朗、白澤佑奈、白澤照久、白澤美江、尾張勝也、表 すみこ、表 ひろこ、表 太智、表 智晴、表 美紅、浜田絹加、浜野絹代、福田奈央、平松新一、米出洋子、北森将聡、堀 孝治、堀 千恵子、堀 友美子、榊蔵正敏、箕崎静子、野村進也、柳浦伊和夫、友久愛衣、友久寛大、友久麻衣、友久麻美、裏 すい子、里見 実、林 宏初、林 勝利、林 明子、林 典子、澤田朱里、濱 琉翔、濱田華凜、濱田海斗、高坂俊之、高坂淳子、高嶋祥太、キッズマイスター、ぶなもり自然塾。

## ■2013年マーキング情報（マーキング数：5,367頭）

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
1 珠洲市小泊		1						1
2 珠洲市寺家	32	36						68
3 珠洲市狼煙	65	154						219
4 珠洲市川浦	18	35						53
5 珠洲市高屋	6	47						53
6 珠洲市小浦出	1	2						3
7 珠洲市鰐崎	2	22						24
8 珠洲市大崎	1	1						2
9 珠洲市赤神	5	17						22
10 珠洲市仁江	11	21						32
11 珠洲市宝立山			6					6
12 能登町宇出津						1		1
13 輪島市三ッ子浜	3	13						16
14 輪島市町野町敷度						7		7
15 輪島市里町南志見					8	4		12
16 輪島市西山町小西山						4		4
17 輪島市鉢伏山				8				8
18 輪島市海磯	1							1
19 志賀町鹿頭	3				1			4
20 志賀町小窪					1			1
21 志賀町赤崎	2							2
22 志賀町増穂浦	1							1
23 志賀町甘田	1							1
24 羽咋市一宮	1							1
25 宝達志水町当熊					16	3		19
26 宝達志水町上田					6	1		7
27 宝達志水町北川尻	5	4				1		10
28 宝達志水町宝達山				18	2,501	160		2,679
能登計	158	353	6	26	2,533	181		3,257
1 金沢市専光寺		7						7
2 金沢市医王山		3	205	32				240
3 金沢市順尾山			1					1
4 金沢市獅子吼				3				3
5 白山市竹松	3	6						9
6 白山市釜清水					14	16		30
7 白山市吉野					58	2		60
8 白山市瀬戸					164	17		181
9 白山市女原					568	81		649
10 白山市瀬女高原					5			5
11 白山市荒谷					263		1	264
12 白山市中宮			1		386	8		395
13 白山市一里野					141			141
14 小松市花立越			13					13
15 加賀市塩屋	1	3						4
16 加賀市刈安山					98	10		108
加賀計	4	19	220	35	1,697	134	1	2,110
総計	162	372	226	61	4,230	315	1	5,367

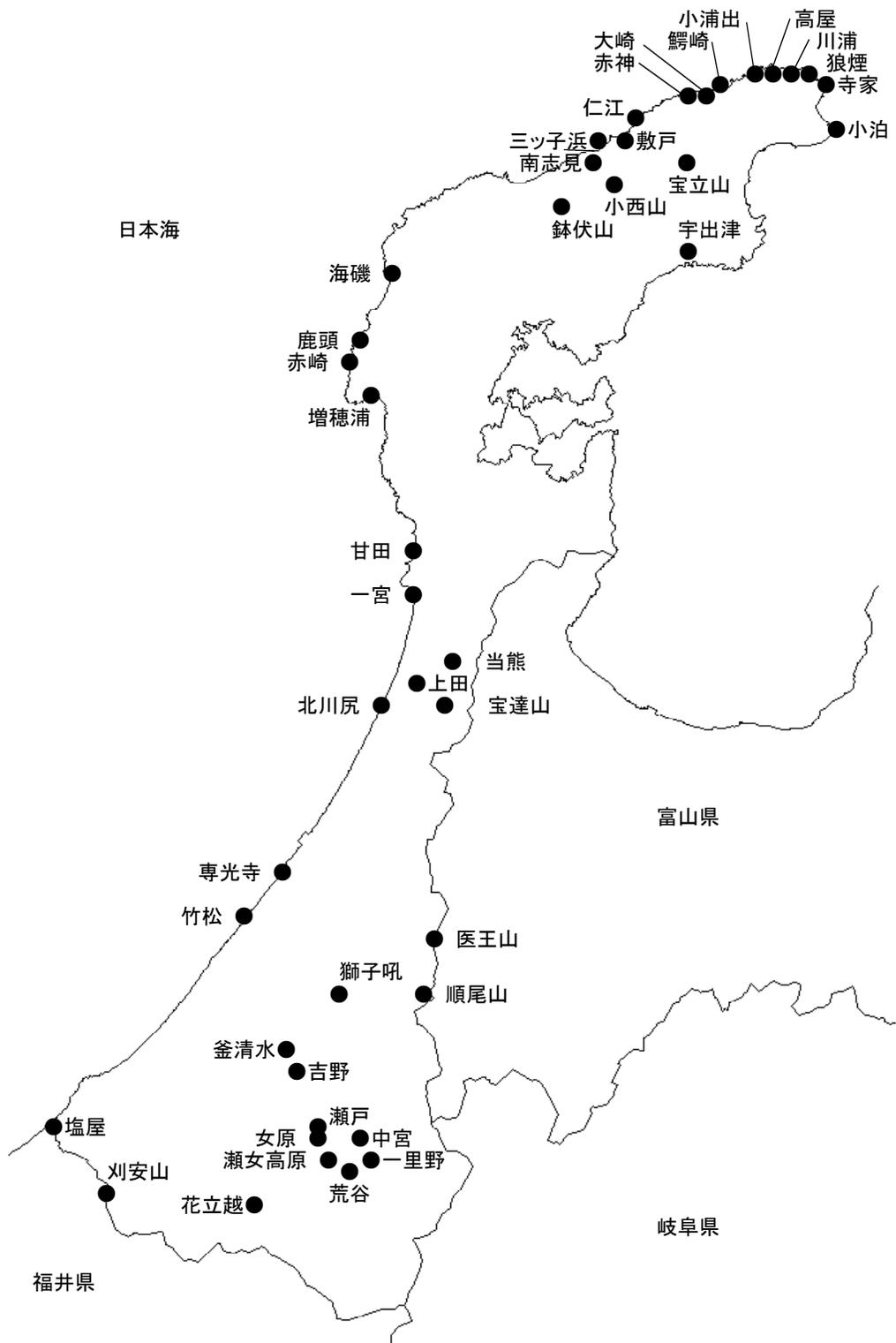


図-1. 2013年の標識地点

## ■2013年再観察情報（再観察数：90頭）

移動距離10km以上の記録

番号	標識	性	標識日	標識地	標識者	再観察日	再観察地	再観察者	移動距離	移動日数
1	ヒメ 5/20 S.C 456	♂	5/20	大分県 姫島	中城 信三郎	6/7	石川県 珠洲市 狼煙	中村明男	660	18
2	キカイ タ 5/25 MF 7806	♂	5/25	鹿児島県 喜界島 滝川林道	福島 誠	6/18	石川県 珠洲市 川浦	砂山信一	1230	24
3	コウラデ IMM 016	♂	5/26	石川県 珠洲市 小浦出	松井正人	5/27	石川県 珠洲市 寺家	砂山信一	10	1
4	スズノロシ IMM 058	♂	6/1	石川県 珠洲市 狼煙	松井正人	6/8	新潟県 佐渡市 岩谷口	笹野正光	130	7
5	すずのろし 6/18 信一190	♂	6/18	石川県 珠洲市 狼煙	砂山信一	8/19	滋賀県 大津市木戸 びわ湖バレイ	吉本 武	280	62
6	ハホ 8/3 TF 357	♂	8/3	長野県 小海町 千代里	藤井大樹	9/28	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 孝治	160	56
7	クリヤマ 8.7 ハセ川	♂	8/7	栃木県 日光市川俣 西沢金山跡	長谷川 順一	9/20	石川県 宝達志水町 宝達山	橋 英子	230	44
8	FUJI 8.9 HSU 395	♂	8/9	山梨県 鳴沢村 軽水林道	杉本洋夫	9/22	石川県 白山市 中宮	西村武資	200	44
9	FUJI 8.10 さと 173	♂	8/10	山梨県 鳴沢村 富士林道	石浜 智	9/20	石川県 宝達志水町 宝達山	山下 恵美子	230	41
10	FUJI 8.10 sai 449	♀	8/10	山梨県 鳴沢村 富士林道	三枝博幸	9/22	石川県 宝達志水町 宝達山	川村璃空	230	43
11	タカミネ 8/11 TF 922	♂	8/11	長野県 小諸市 高峰高原	藤井大樹	9/11	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 孝治	150	31
12	あだたら 8/11 HK 137	♂	8/11	福島県 二本松市 安達太良山	小柴治紀	9/30	石川県 白山市 中宮	尾張勝也	350	50
13	スゲ 8.13 ハセ川	♂	8/13	群馬県 片品村 菅沼湖畔	長谷川 順一	9/28	石川県 白山市 女原	中村明男	260	46
14	丸沼 8/13 MS 65	♂	8/13	群馬県 片品村 東小川	清水 真紀夫	10/2	石川県 宝達志水町 宝達山	山下 恵美子	230	50
15	FUji 8.14 JET 2210	♂	8/14	山梨県 鳴沢村 富士林道	増澤敏弘	9/22	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 千恵子	230	39

番号	標識	性	標識日	標識地	標識者	再観察日	再観察地	再観察者	移動距離	移動日数
16	デコ 8/15 SOR-9	♂	8/15	福島県 北塩原村 桧原荒砂沢山	遠藤 菜	9/21	石川県 白山市 瀬戸	西村武資	350	37
17	UTU 8.16 JET 2721	♂	8/16	長野県 上田市 美ヶ原	増澤敏弘	9/13	石川県 白山市 荒谷林道	平松新一	120	28
18	山ZAO 8/25 YO 24	♂	8/25	山形県 山形市蔵王 中央ゲレンデ	小沼 裕佳理	9/28	石川県 宝達志水町 宝達山	杉木正行	350	34
19	デコ 8/27 SRS 2014	♂	8/27	福島県 北塩原村 桧原荒砂沢山	栗田昌裕	9/22	石川県 白山市 女原	中村明男	350	26
20	FUji 8.30 TYA 220	♂	8/30	山梨県 鳴沢村 富士林道	山北隆信	9/21	石川県 宝達志水町 宝達山	沼田玲温	230	22
21	SGD 9.1 ヤマ 1	♂	9/1	岐阜県 高山市 日和田柳欄峠	山田美穂	9/30	石川県 宝達志水町 宝達山	高坂俊之	110	29
22	白山 9/11 AN 086	♂	9/11	石川県 白山市 荒谷林道	中村明男	10/18	徳島県 阿南市 大井町東平	井出達海	330	37
23	白山 9/11 AN 039	♂	9/11	石川県 白山市 瀬女高原	中村明男	10/20	福岡県 福津市 わかたけ広場	佐伯美保	630	39
24	HDT 9/13 山本	♂	9/13	石川県 宝達志水町 宝達山	山本 尚	9/29	京都市 右京区 嵯峨水尾	金田 忍	220	16
25	白山 9/13 Yui 040	♂	9/13	石川県 白山市 荒谷林道	平松新一	9/29	京都市 右京区 嵯峨水尾	金田 忍	160	16
26	白山 9/13 Yui	♂	9/13	石川県 白山市 荒谷林道	平松新一	10/22	大分県 日出町	菅 邦子	550	39
27	TSN 708	♂	9/14	富山県 黒部市 宇奈月僧ヶ岳	藤條好夫	9/21	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 孝治	70	7
28	ほうだつ 9/14 KZS 769	♂	9/14	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 孝治	9/21	石川県 白山市 瀬戸	益山雅子	50	7
29	白山 9/14 YUI 079	♂	9/14	石川県 白山市 荒谷林道	平松新一	10/28	大分県 姫島	中城 信三郎	540	44
30	白山 9/14 AN 200	♂	9/14	石川県 白山市 荒谷林道	中村明男	11/10	高知県 大月町 大堂	本山八司	540	57

番号	標識	性	標識日	標識地	標識者	再観察日	再観察地	再観察者	移動距離	移動日数
31	白山 9/14 YUI 060	♂	9/14	石川県 白山市 荒谷林道	平松新一	11/16	鹿児島県 喜界町 上嘉鉄	尾張勝也	1080	63
32	白山 9/15 ラララ 03	♂	9/15	石川県 白山市 中宮	尾張勝也	10/28	福岡県 香春町 大字鏡山	田中 操	590	43
33	白山 9/17 TTY 07	♂	9/17	石川県 白山市 瀬戸	桑山尚美	10/18	山口県 下関市 豊浦町川棚	福村拓己	570	31
34	HDT 9/17 山本		9/17	石川県 宝達志水町 宝達山	山本 尚	10/21	沖縄県 与那国町	西條 実	1900	34
35	白山 9/18 MK 020	♂	9/18	石川県 白山市 吉野	益山雅子	10/10	京都市 右京区 嵯峨水尾	三橋一史	170	22
36	NP 9.19 JET 4144	♂	9/19	長野県 大町市 築場	増澤敏弘	9/28	石川県 白山市 瀬戸	中村明男	110	9
37	ほうだつ 9/19 ミシマ	♂	9/19	石川県 宝達志水町 宝達山	三島京子	10/14	三重県 津市 上太郎生	北際明博	250	25
38	ほうだつ かふう	♂	9/20	石川県 宝達志水町 宝達山	高坂俊之	10/13	京都市 右京区 京北下中町烏谷	安谷 誠	200	23
39	ほうだつ 9/20 EIKO 57	♂	9/20	石川県 宝達志水町 宝達山	橋 英子	10/15	大分県 姫島	大海範男	580	25
40	HDT 9/20 山本		9/20	石川県 宝達志水町 宝達山	山本 尚	10/20	大分県 姫島	中城 信三郎	580	30
41	白山 9/21 NT 01	♂	9/21	石川県 白山市 瀬戸	高木菜々	10/12	大分市 佐賀関崎	みい	550	21
42	ほうだつ 9/21 ちえこ 136		9/21	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 千恵子	10/18	大分県 姫島	中城 信三郎	580	27
43	白山 9/21 NON 9	♂	9/21	石川県 白山市 尾添	大槻信子	10/27	高知県 香南市 野市町金剛山	荒川 良	410	36
44	ほうだつ 9/21 ちえこ 145	♂	9/21	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 千恵子	11/1	高知県 香美市 土佐山田町逆川	山崎三郎	450	41
45	ほうだつ 9/21 ちえこ 118	♀	9/21	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 千恵子	12/4	鹿児島 県屋久町 原	久保田 義則	930	74

番号	標識	性	標識日	標識地	標識者	再観察日	再観察地	再観察者	移動距離	移動日数
46	白山 9/22 JMC 14	♂	9/22	石川県 白山市 中宮	西村武資	9/24	石川県 加賀市 刈安山	南出 洋	30	2
47	白山 9/22 JMC 38	♂	9/22	石川県 白山市 中宮	西村武資	9/24	石川県 加賀市 刈安山	南出 洋	30	2
48	ほうだつ 9/22 ちえこ 172	♂	9/22	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 千恵子	9/30	石川県 白山市 女原	林 典子	58	8
49	ほうだつ 9/22 はるき 2	♂	9/22	石川県 宝達志水町 宝達山	中川晴貴	10/13	兵庫県 宝塚市 美座2丁目	渡辺康之	260	21
50	白山 9/22 キッズ 34	♂	9/22	石川県 白山市 女原	中村和国	10/14	愛知県 岡崎市 鳥川町	松下眞司	160	22
51	ほうだつ 9/22 EIKO 93	♂	9/22	石川県 宝達志水町 宝達山	橘 英子	10/17	福岡県 香春町 鏡山	田中 操	640	25
52	白山 9/22 TTY 40	♂	9/22	石川県 白山市 中宮	桑山尚美	10/18	大分県 姫島	中城 信三郎	540	26
53	白山 MS 001	♂	9/22	石川県 白山市 女原	里見 実	10/18	山口県 下関市 長府印内	三好信子	570	26
54	ほうだつ 9/22 ちえこ 182	♂	9/22	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 千恵子	10/21	高知県 香美市 香北町岩改	野島博子	450	29
55	ほうだつ 9/22 KZS 964	♂	9/22	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 孝治	10/27	長崎県 五島列島 上五島	野下広人	820	35
56	ほうだつ 9/22 井村	♂	9/22	石川県 宝達志水町 宝達山	井村 健太郎	10/29	山口県 下関市 豊浦町川棚	福村拓己	610	37
57	ほうだつ IMM 235	♂	9/22	石川県 宝達志水町 宝達山	松井正人	10/29	高知県 香美市 香北町岩改	山崎三郎	450	37
58	白山 9/22 TTY 36	♂	9/22	石川県 白山市 中宮	桑山尚美	11/6	高知県 大月町 大堂お猿公園	藤野適宏	540	45
59	白山 9.23 ツウジ 37	♂	9/23	石川県 白山市 中宮	通次みき	9/28	長野県 大町市 築場	増澤敏弘	110	5
60	ほうだつ 9/23 KZS 1059	♂	9/23	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 孝治	10/2	兵庫県 明石市 明石公園	竹中邦博	290	9

番号	標識	性	標識日	標識地	標識者	再観察日	再観察地	再観察者	移動距離	移動日数
61	ほうたつ IMM 285	♂	9/23	石川県 宝達志水町 宝達山	松井正人	10/3	京都市 右京区 嵯峨水尾	金田 忍	220	10
62	ほうだつ 9/23 KZS 1022	♂	9/23	石川県 宝達志水町 宝達山	堀 孝治	10/6	滋賀県 大津市 権現山登山口	吉本 武	200	13
63	ほうだつ 9/23 TOM 46	♂	9/23	石川県 宝達志水町 宝達山	杉木正行	10/12	滋賀県 大津市 権現山登山口	吉本 佐代子	200	19
64	ハウダツ 9/23 せり 1	♂	9/23	石川県 宝達志水町 宝達山	大畠静莉	10/18	大分県 姫島	中城 信三郎	580	25
65	白山 9/23 マナミ 04	♂	9/23	石川県 白山市 中宮	三谷 まなみ	11/21	鹿児島県 屋久町 原	久保田 義則	879	59
66	ほうだつ 9.24 T.T 7	♂	9/24	石川県 宝達志水町 宝達山	高田紀之 高田智子	10/4	兵庫県 尼崎市 西昆陽4丁目	渡辺康之	260	10
67	ほうだつ 9/24 EIKO 122	♂	9/24	石川県 宝達志水町 宝達山	橘 英子	10/14	三重県 名張市 つつじが丘	阿部トミ子	250	20
68	ほうだつ 9.24 EY 564	♂	9/24	石川県 宝達志水町 宝達山	山下 恵美子	10/30	愛知県 田原市 赤羽根町東山	星野京子	240	36
69	ほうだつ 9/24 EY 670	♂	9/24	石川県 宝達志水町 宝達山	山下 恵美子	11/23	鹿児島県 喜界島 滝川林道	福島 誠	1140	60
70	ほうだつ 9/25 トオダ	♂	9/25	石川県 宝達志水町 宝達山	遠田勝良	9/30	石川県 白山市 中宮	尾張勝也	56	5
71	カリヤス 9/25 HM 102	♂	9/25	石川県 加賀市 山中温泉刈安山	南出 洋	10/13	山口県 下関市 豊浦町川棚	福村拓己	520	18
72	ほうだつ 9/25 EY 761	♂	9/25	石川県 宝達志水町 宝達山	山下 恵美子	10/14	山口県山陽 小野田市 竜王山公園	尾原正義	600	19
73	白山 9/25 ラララ	♂	9/25	石川県 白山市 中宮	尾張勝也	10/21	大分市 佐賀関崎 海星館	淵野純生	550	26
74	白山 9/25 ラララ 62	♂	9/25	石川県 白山市 中宮	尾張勝也	10/28	鹿児島県 奄美市 本茶峠～朝戸峠	宮山 修	1110	33
75	白山 9/25 ラララ 64	♂	9/25	石川県 白山市 中宮	尾張勝也	11/19	沖縄県 与那国町 宇良部岳	松本 幸太郎	1860	55

番号	標識	性	標識日	標識地	標識者	再観察日	再観察地	再観察者	移動距離	移動日数
76	白山 9/27 MK 094	♂	9/27	石川県 白山市 吉野	益山雅子	10/4	愛知県 尾張旭市 大字新居	土屋 千寿子	130	7
77	白山 9/27 MK 088	♂	9/27	石川県 白山市 吉野	益山雅子	10/12	滋賀県 大津市 権現山登山口	吉本 佐代子	150	15
78	白山 9/27 NON 25	♂	9/27	石川県 白山市 一里野	大槻信子	10/21	高知県 香美市 香北町岩改	山崎三郎	400	24
79	白山 9/27 YUI 252	♂	9/27	石川県 白山市 女原	平松新一	10/27	高知県 大月町 大堂	本山八司	540	30
80	白山 9/27 NON 24	♂	9/27	石川県 白山市 一里野	大槻信子	11/10	高知県 大月町 大堂	本山八司	540	44
81	ほうだつ 9/28 ゆうか 2	♂	9/28	石川県 宝達志水町 宝達山	藤垣優佳	10/10	三重県 名張市 つつじが丘	阿部トミ子	250	12
82	ほうだつ 9/28 かふう 64	♂	9/28	石川県 宝達志水町 宝達山	高坂俊之	10/18	徳島県 阿南市 大井町東平	井出達海	380	20
83	白山 9/28 MS 016	♂	9/28	石川県 白山市 女原	里見 実	10/22	高知県 香美市 香北町岩改	野島博子	400	24
84	白山 9/28 NON 38	♂	9/28	石川県 白山市 一里野	大槻信子	12/3	鹿児島県 喜界島 百之台南	福島 誠	1090	66
85	白山 9/29 SC 05	♂	9/29	石川県 白山市 吉野	益山紗智	10/8	京都市 右京区 嵯峨水尾	三橋一史	170	9
86	しお 9.29 山本	♂	9/29	石川県 宝達志水町 新宮当熊	山本 尚	10/17	大阪府 池田市 五月山杉ヶ谷	岩井裕之	250	18
87	白山 9/30 AN 391	♂	9/30	石川県 白山市 瀬戸	中村明男	10/28	山口県 下関市 豊浦町川棚	福村拓己	570	28
88	白山 10/1 MH 91	♂	10/1	石川県 白山市 女原	林 典子	10/30	大分県 姫島	中城 信三郎	540	29
89	ほうだつ 10.1 EY 831	♀	10/1	石川県 宝達志水町 宝達山	山下 恵美子	11/2	沖縄県 南城市 糸数城跡	長嶺邦雄	1450	32
90	ほうだつ 10.2 EY 859	♂	10/2	石川県 宝達志水町 宝達山	山下 恵美子	11/2	鹿児島県 喜界島 百之台北	尾張勝也	1140	31

《まつい まさと 〒920-3121 金沢市大場町東871-15》

# 会員の動き・しゃばの動き

## ■お知らせ

2015年から会誌の発行数が年6冊から4冊に変わることとなった。速報性を第一に、できるだけ早く皆さんにお知らせしようと発行してきたが、印刷費が追いつかなくなった。例会はこれまで通りの開催で、情報の速報性は失われないよう心がけたい。

## ■春の香り

ギフチョウを捜しに出かけると、かすかに香っていた懐かしいような春の香り。春の日射しで枯れ草が香っていると思っていたが、最近になってヒサカキの花だと分かった。今年は、ギフチョウ捜しより一足早く、トゲナナフシの飼育ケースから春が香ってくる。

## ■3月6日アサギファン白山の懇親会

中村氏の御世話で、白山麓のマーカーが中宮に集まり、夜遅くまでアサギを肴に盛り上がった。今年の白山マークは約5300頭、再観察は123頭で過去最高と、マーキング順位や再観察順位など楽しい話題を織り交ぜて平松氏がパワポで報告した。マーキングや再観察の記録で名前は見慣れていた本人にようやく出会え、時間たっぷり、お酒たっぷりの楽しい懇親会だった。

## ■カモシカは怖くない

ギフチョウを探していると、低山でもカモシカに出会うことが多くなった。足跡や糞も良く見るので、実物に出会っても不思議では無い。近頃は、クマやイノシシの足跡も見erようになったが、こればかりは本物には会いたくない。

## ■3月15日花粉嵐

時ならぬ降雪にさいなまれた後に巡ってきた快晴。ここぞとばかりに舞姫捜しに繰り出した細沼氏だったが、早すぎたようだ。それどころか花粉嵐にさらされて、息も絶え絶えになったらしい。

## ■3月17日必死に自分をなだめる

3日連続の快晴で、ゴールデンウィークのような陽気になった。おそらく今日とは気を揉むが平日では動けず、外は花粉嵐が吹き荒れていると自分をなだめ、恨めしく外を眺めていた。

## ■もしも花粉が見えたなら

舞姫観察の第1報と期待しつつ電話に出ると、グスグスの鼻声。15日に大量の花粉を吸い込んだ細沼氏は体長を崩し、寝込んでいたらしい。幾分体調が戻ったとかで、18日に調査を再開すると言うが、返り討ちにあわねばと案じつつ電話を切る。

## ■ギフチョウ前線スタート

3月21日能美市と小松市でギフチョウが初観察された。この先、鶴来、吉野、瀬戸、白峰と、前線の動きから目が離せないが、白山麓にはまだまだ雪が多く、今年の動きにはのんびり感がある。

## ■大宮氏が福井市に転居

メススジを探して山々を歩き回り、オオズを求めて地中トラップをかけ、イカリモンの飼育も手がけた蝶談会のエースは、福井に新しい就職が決まり転居することになった。福井は目と鼻の先、蝶談会の活動はこれまでと変わらない。

## ■年度替りは新しい生活の始まり

金沢にも新幹線が走り出し、東京まで2時間半となった。指田氏は、これを利用して金沢と東京の二重生活を始めるらしいが、とりあえずは今年のギフチョウを満喫してから新生活を始めるとか。

## ■50年は見直しが必要

絶滅宣言していた長野県で50年ぶり、国内では30年ぶりに、アカハネバッタが見つかった。環境省のカテゴリ一定義では、50年程度信頼できる情報が得られない種は絶滅要件に該当するとしているが、現状は虫が減っている以上に、虫を見つける眼が大幅に減っており、減っている虫を探し出すのは、益々難しくなっている。

## ■新潟県で3月のギフチョウ

石川の初ギフ情報に刺激されたのか、新潟県でも3月のギフチョウが見つかった。春が早いのはやはり海岸沿いで、カタクリも咲き乱れていたらしい。

## ■コンデジの深度合成モード

厚みのある甲虫を接写すると、ピントは一部にしか合わず、絞りを最大限に絞ってもピントが合う範囲には限界がある。同じ構図で手前から徐々に奥へピントをずらした何枚かの画像から、総てにピントが合った画像を合成する技があり、コンデジにも組み込まれていて、シャッターを1回押すだけで作ってくれる。

## ■加賀市でスギタニルリシジミ

加賀市のスギタニは、大聖寺川上流の真砂で観察されていたが、かなり下流の九谷ダム湖畔でも観察された。ネットを振らずにギフチョウを観察していたところ、ルリに交ざって黒っぽいのが吸水していた。

## ■暑くなったり寒くなったり

今年は、暖かさを乗り越えて初夏を思わせる日が有ったかと思うと、翌日からは真冬並の日が続いた。春を感じて羽化したギフも寒さに耐えているようで、超新鮮なもの傍らで、羽化後の苦勞が忍ばれるものも飛んでいる。

## ■ギフチョウは発生していた

白山を囲む山々はまだまだ白く、麓の集落周辺にも雪がべったり残っていたが、陽当たりにはギフチョウが飛んでいた。急な南斜面には雪が積もらず、カタクリやキジムシロが咲いて春爛漫だった。

## ■犀川峡の越冬タテハ

見かけたシジミはすべてスギタニで、オヒョウにはシータテハの卵がいくつも着いていて嬉しくなったが、飛んでいたのはアカタテハとルリタテハで、やつは姿を見せなかった。何度か通えば、きっとエルヤクジャクにも会えると思う浅野氏であった。

## ■白山自然保護センター研究報告第41集

2014年に、白山自然保護センター中宮展示館周辺で観察された54種のチョウが、報告されている。ウラナミアカやヒメシジミ、エルタテハなど、気になる種も含まれており、エルタテハは7月11日から10月24日までに11回も観察されている。同地の環境はすばらしく、観察スタッフにも恵まれており、継続した報告が期待されている。

## ■越冬エルタテハを探して

昨年エルが観察された最も低い場所は、瀬戸野丸山公園。越冬後の姿が見たくて出かけると、コナラの樹液にそれらしいのが止まっていた。ゆっくり近付くと2頭が飛び立つ。3頭止まっていたようで、残って

いたのはヒオドシ。飛んだのはエルかも知れないと再飛来を待つ事にしたが、3時間経っても飛んできたのはヒオドシばかり。

■ 例会の記録 ■

2月26日(木)金沢市民芸術村第1会議室にて、午後8時から開催。

2015年度からの運営について、事務局から報告があり、次の2点が決まった。

1. 会誌の発行は年4回

高齢化で会員数が減少し会費収入が減っている事に加え、会誌の買い取りが委託販売になって販売収入の減少も見込まれることから、これまで年6回発行していた会誌を年4回として支出を押さえる。

2. 例会場所の変更

これまで浅地氏のご厚意により、同氏の社屋を利用していたが、2月の例会からは金沢市民芸術村第1会議室で開催する。

その他の話題は、ギフチョウ発生予想、蝶屋の娘が学校で見付けたただならぬ標本、輪島のクロアゲハ、韓国のコムラサキ、中宮展示館周辺の蝶、金沢産スジアカのDNAは韓国産に近い、小松で見付かったイチジ

クヒトリモドキ、コガタノゲンゴは全国的に増えている?、などなど。

参加は、山岸、富沢、福富、細沼、吉村、大宮、佐藤、松井、井村、浅野、田辺の11人。

■ 例会の記録 ■

4月9日(木)金沢市民芸術村第1会議室にて、午後8時から開催。

寺津から犀川ダムにかけては、金沢の中心部から近いのに、キバネセセリやヘリグロチャバネ、シータ、クジャク、カラスシジミ等、深山の蝶が観察できる。ところが車止めのゲートがあり、思うように調査できない。バイクやチャリでも入れるが、上手な方法も有るなどと細沼氏が紹介。

その他の話題は、ギフチョウ前線は吉野谷手前、韓国産クロコムラの比率が高い場所、青いオオムラサキとペルーのセミ、常願寺のミヤマシジミ、オオルリシジミは別荘地にいた、奥能登にもいるウラキンシジミ、コンデジの深度合成モード、4月3日に飛んだスギタニルリ、などなど。

参加は、山岸、細沼、吉村、松井、田辺の5人。

■ ■ 表紙デザイン：小幡英典 ■ ■

目 次

生田省悟：金沢市産ヒサマツミドリシジミの人工採卵メモ (2014年)	..... 1
指田春喜：2011年蝶類採集(観察)報告	..... 3
松井正人：2013年石川県のアサギマダラマーキング概要	..... 6
編集部：会員の動き・しゃばの動き	.....16

翔 233号

TOBU 2015年5月10日発行  
 百万石蝶談会  
 金沢市大場町東871-15 松井方

<http://homepage3.nifty.com/100man/>  
 ☎920-3121 ☎076-258-2727  
 郵便振替 00750-8-562  
 印刷 小西紙店印刷所

